

| | | | | | |
|----------|------------|------------|-----------|----------|---------|
| 観客数:2800 | 開始時刻:15:00 | 終了時刻:16:52 | 試合時間:1:52 | 主審:小野 将人 | 副審:村中 伸 |
|----------|------------|------------|-----------|----------|---------|

パナソニックパンサーズ



監督：川村 慎二
 コーチ：古田 博幸
 通算：23勝4敗
 ポイント：68

| | | | | |
|---|----|-----------------|----|---|
| 3 | 25 | 第1セット [0:23] | 21 | 1 |
| | 25 | 第2セット [0:26] | 21 | |
| | 23 | 第3セット [0:27] | 25 | |
| | 25 | 第4セット [0:27] | 20 | |
| | | 第5セット [] | | |

ポイント 【】内はセット時間
 3 ()内は交代選手 0

東レアローズ



監督：小林 敦
 コーチ：篠田 歩
 通算：16勝11敗
 ポイント：49

<監督コメント>

レギュラーシーズン最後、ホームゲームで勝利できたことをうれしく思う。
 選手一人一人がよく集中し、最後までよく戦ってくれた。
 これから、もっと厳しい戦いになると思うが、最後まで全員で全力で戦っていきたい。
 本日もたくさんのご声援、ありがとうございました。
 ファイナル6のご声援も、よろしくお祈りします。

<監督コメント>

パナソニックのジャンプフロートサーブに苦しめられ劣勢が続いていたが、途中出場の峯村がサーブレシーブで貢献し、リズムを取り戻す事が出来た。
 しかし、最後は力及ばず、敗れてしまったので、今日の敗戦をしっかり分析してファイナル6へ向けた準備を行っていきたいと思う。
 本日も沢山の応援、ありがとうございました。

| | | | | | | |
|----|-------|-------|-------|--------|--------|----|
| 25 | 山内 | 久原 | 第1セット | 李 | 鈴木 | 21 |
| | 深津(陳) | 大竹(新) | | 酒井(伏見) | ルジェ | |
| | 久保 | 山添 | | アウン | 高橋(落合) | |

リベロ: 永野 リベロ: 井手

| | | | | | | |
|----|-------|--------|-------|--------|--------|----|
| 25 | 久原 | 大竹(新) | 第2セット | 高橋 | アウン | 21 |
| | 山内 | 山添(兒玉) | | ルジェ | 酒井(伏見) | |
| | 深津(陳) | 久保 | | 鈴木(米山) | 李 | |

リベロ: 永野 リベロ: 井手

| | | | | | | |
|----|-------|-------|-------|--------|--------|----|
| 23 | 山内 | 久原 | 第3セット | 伏見 | アウン | 25 |
| | 深津(陳) | 大竹(新) | | ルジェ | 酒井(阿部) | |
| | 久保 | 山添 | | 鈴木(峯村) | 李 | |

リベロ: 永野 リベロ: 井手

| | | | | | | |
|----|-------|--------|-------|--------|-----|----|
| 25 | 久原 | 大竹(今村) | 第4セット | 伏見(鈴木) | アウン | 20 |
| | 山内 | 山添(兒玉) | | ルジェ | 酒井 | |
| | 深津(陳) | 久保 | | 峯村(高橋) | 李 | |

リベロ: 永野 リベロ: 井手、渡辺

| | | | | | | |
|----|--|--|-------|--|--|----|
| 20 | | | 第5セット | | | 20 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

リベロ: リベロ:

<要約レポート>

首位のパナソニックパンサーズが、レギュラーラウンド最終戦で東レアローズを迎えた一戦。

第1セット、序盤から一進一退の攻防が続く。中盤、パナソニックはクビアクの2段トスを山内がクイックで決めるスーパープレーが飛び出し、一気にこのセットを奪うかと思われた。しかし、東レも高橋のブロックや、アウン、ルジェのスパイクで追いつき、終盤までもつれる展開となるが、最後はパナソニックが突き放しこのセットを先取した。

第2セットは東レがルジェのサーブでリードするも、パナソニックはクビアクのサービスエースから流れが変わり、終盤、山内のブロック、クイックが決まり、このセットも連取する。

第3セット、パナソニックはクビアクのサービスエースや山内の連続ブロックで抜け出し、深津が東レのルジェをブロックするなど、このまま試合を決めると思われたが、東レはスタートから入った伏見が要所でクイックを決め、取り返す。

第4セット、第3セットの流れのまま東レが抜け出し、フルセットにもつれ込むかと思われたが、パナソニックは大竹に代えて投入した今村の起用が当たり、永野の好レシーブをクビアクが決めると流れはパナソニックに傾き、このセットをパナソニックが取った。

パナソニックはレギュラーラウンド最後のホームゲームを勝利で飾った。

作成者：八木 俊樹